

# AOKIグループREPORT

2023年3月期 株主通信

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日





代表取締役社長  
田村 春生

### はじめに

株主の皆様には、平素よりAOKIグループに対し格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。この度の当社元役員等が贈賄罪の容疑にて逮捕、起訴され、執行猶予付き有罪判決を受けた件(以下、「本件」といいます。)に関して、株主の皆様、お客様はじめすべてのステークホルダーの皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

当社は、再発防止策について昨年来より取り組んでまいりましたところ、今般、「ガバナンス検証・改革委員会」から調査報告書の受領を受けて、2023年3月28日付「ガバナンス検証・改革委員会調査報告書の受領及び再発防止策の実施状況と今後の対応について」にてお伝えしたとおり、当該報告書の提言を反映した再発防止策の実施にも具体的に取り組んでおります。

当社は、本件を厳粛に受け止め、今後は、株主の皆様、お客様はじめすべてのステークホルダーの皆様からの信頼回復と新しいAOKIグループの創生に向けて取り組んでまいります。

### 当期の業績について

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が徐々に緩和されたこと等によ

り、景気は緩やかに持ち直しの動きが継続いたしました。が、エネルギーや原材料価格の高騰、円安の進行の影響など景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。このような環境のなかで、当社グループはライフスタイルの変化に対応した新商品やサービスを継続的にご提供し、増収増益となりました。

### 次期に向けた課題

ファッション事業では、Life&Work Style(ライフ&ワークスタイル)のAOKIとして、パジャマシリーズを中心としたカジュアルや働く女性に向けた商品群の企画・開発及び拡充に注力するとともに、遊休スペースの有効活用を推進し営業効率の改善を図ってまいります。

アニヴェルセル・ブライダル事業は、表参道店の全館リニューアルによるブランドイメージの更なる向上と全店へのシナジーを高めてまいります。

エンターテイメント事業は、引き続き様々なコンテンツや新サービスの導入及び少人化の推進など店舗オペレーションの効率化に注力してまいります。

### 株主の皆様のご支援とご期待にお応えして

当期末の利益配当は13円(年間20円)とさせていただきます。また、グループ各店舗でご利用いただける「株主御優待券」を発行しております。

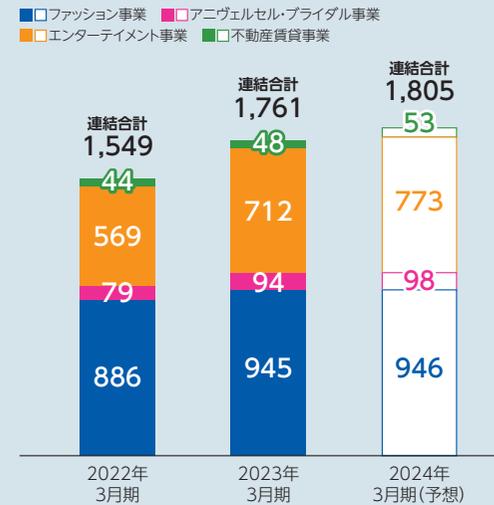
次期の配当につきましては、1株当たり年間7円増額し中間配当金を13円、期末配当金を14円とし年間配当金は27円を予定しております。

今後も、各事業において新たな価値の創造を継続するとともに、各事業間におけるシナジーを高めグループとしての企業価値の向上を目指してまいります。

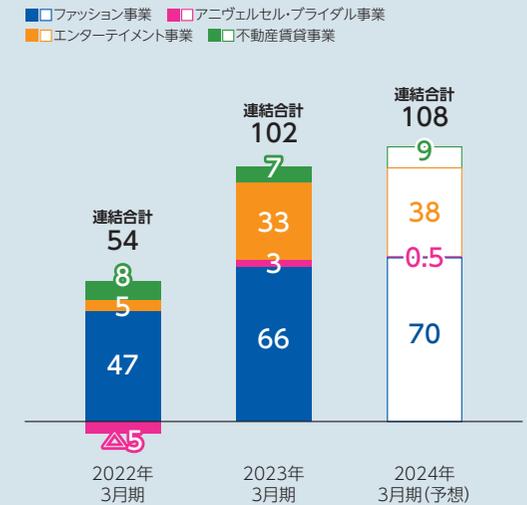
株主の皆様におかれましては、何卒倍旧のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 連結業績及び配当金の推移

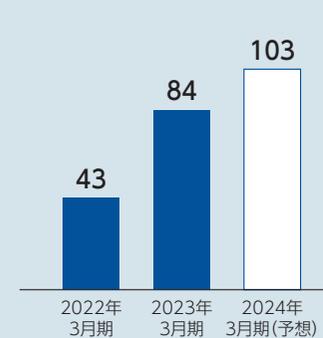
売上高 (単位:億円)



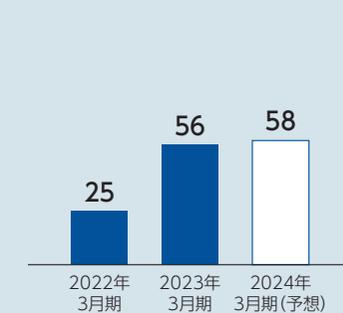
営業利益又は営業損失 (単位:億円)



経常利益 (単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:億円)



1株当たり年間配当金 (単位:円)



### 利益配分に関する基本方針

利益配分につきましては、経営の重点政策の1つとして認識しており、将来の事業展開、財務体質の強化等を勘案し、配当については、前年実績以上を維持しつつ配当性向30%以上を基本とすること、また、自己株式取得を含めた総還元性向については、特別な資金需要が無いことを前提に50%以上を目指すことを基本方針といたします。

## AOKIグループのサステナビリティ

AOKIグループでは、企業と社会の持続的な成長を目指し、サステナビリティビジョンを策定いたしました。

### サステナビリティビジョン

“喜び”のイノベーションで、  
より良い未来を

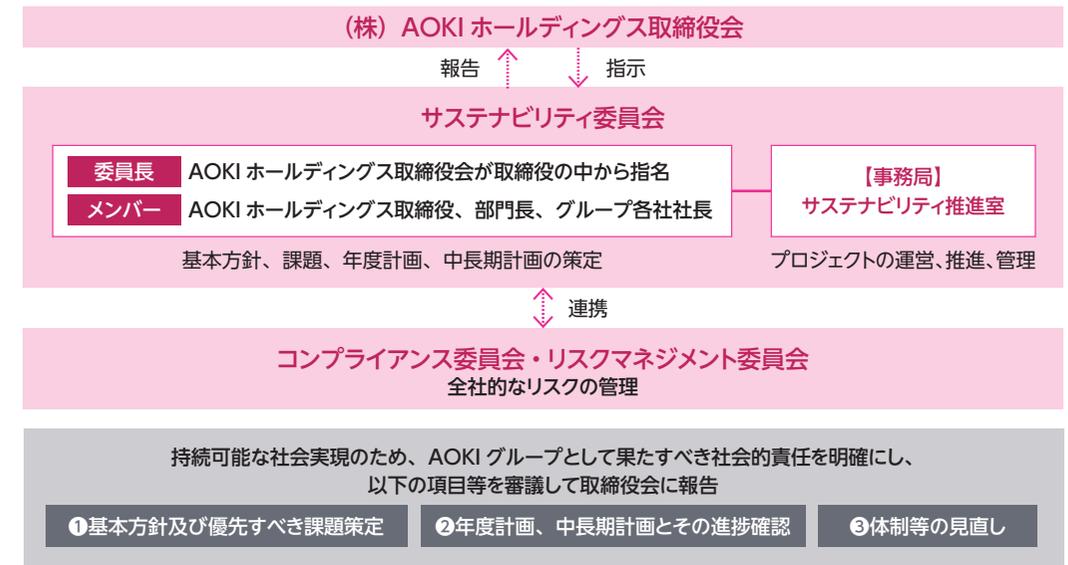
### ■ AOKIグループの経営理念とサステナビリティの考え方

AOKIグループは1958年の創業以来、「社会性の追求」「公益性の追求」「公共性の追求」という3つの経営理念の実践を通じて経営課題に取り組んでいます。これからもAOKIグループの経営理念を基本とし、「サステナビリティ方針」の下、社会課題解決と企業価値向上の両立を目指します。

#### サステナビリティ方針

1. お客様満足、社会課題解決に資する商品・サービスの提供により、社会価値を創造します。
2. 多様性を尊重し、企業活動に関わるすべての人々に、安心して活躍できる場を提供します。
3. ステークホルダーとの良好な関係を基本に、持続的な成長を目指し、その成果を社会に還元します。
4. 法令を遵守し、規範に基づいた公正な取引により、お客様、お取引先様との良好な関係を維持します。
5. 地域における学校・大学との連携や、次世代の人財育成などを通じ、地域社会の発展に寄与します。
6. 商品・サービスを通じた再資源化、廃棄ロス低減の取り組みにより、環境負荷の最小化、地球環境の維持に貢献します。
7. 企業情報の適時・適切な開示と対話を通じて、株主・投資家の皆様の信頼に応えます。

### ■ サステナビリティ経営体制



### ■ マテリアリティ

AOKIグループは、SDGsをはじめとした国内外のイニシアティブや、ステークホルダーからの期待、当社グループとしてのありたい姿などを踏まえ、6つの重要課題(マテリアリティ)を策定しました。今後は、これらに基づいて事業活動を通じた取り組みをさらに推進し、当社グループの中長期的価値を向上させるとともに、社会全体の持続的成長に貢献してまいります。



サステナビリティの取り組みなど詳しくは当社ホームページをご覧ください。  
[https://ir.aoki-hd.co.jp/ja/esg/group\\_sustainability.html](https://ir.aoki-hd.co.jp/ja/esg/group_sustainability.html)



## AOKIグループのガバナンス体制

当社元役員等による贈賄事件(以下、「本件」といいます。)について、  
下記のような具体的な再発防止策を実施してまいりました。

### ガバナンス検証・改革委員会の設置

当社は、本件を受けまして、2022年9月5日付で当社と利害関係を有しない外部の専門家及び当社社外取締役から構成される「ガバナンス検証・改革委員会」を設置し、本件に関する事実関係の確認・検証、本件を生じさせた当社のガバナンス、内部統制を含めた原因の究明等、再発防止策の提言に向けた調査・検討を開始しました。

また、代表取締役社長自らの指揮の下、2022年9月21日には本件の速やかな原因究明と企業としてあるべき適切な対応方針・施策を実施する目的で「ガバナンス対策本部」を設置しております。

### 「ガバナンス検証・改革委員会調査報告書」の受領

「ガバナンス検証・改革委員会」において本件に関する調査・検証が進められた結果、2023年3月28日に本委員会より当社に対し調査報告書が提出されました。調査報告においては再発防止策として「取締役会、社外取締役による監督の強化」「指名・報酬委員会の権限強化」「本件を受けての新たなガバナンス体制の強化」「内部統制、コンプライアンス体制の強化」等の提言が行われ、当社といたしましては現在、上記の提言を踏まえた再発防止策に真摯に取り組んでおります。また、改めて再発防止策等の全体像を検討し、必要に応じて追加の取り組みを実施してまいります。

お客様や株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。今般、本委員会からの指摘、提言を真摯に受け止め、経営陣一同が強い決意をもって再発防止の先頭に立ち、皆様からの信頼回復、新しいAOKIグループの創生に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。

### 再発防止策の実施状況

- 新規お取引先様との取引に係るコンプライアンス上のリスク評価を実施する仕組みの見直し(新規お取引先様のリスク評価プロセスを変更済み)
- 上記リスク評価が適切かつ継続的に実施されているかどうかについての内部監査の更なる強化(監査室実施の監査の評価対象とする運用に変更済み)
- 当社グループ取締役をはじめとした役職員に対するコンプライアンス上の研修プログラムの再整備(当社グループ取締役へのコンプライアンス研修を実施済み)
- 当社グループ取締役をはじめとした役職員に対する内部通報制度の再度の周知徹底と必要に応じた見直しの実施(内部通報に係る対応プロセスを変更済み)
- 当社社外取締役や監査役へのリスク情報の速やかな報告及び定期的な情報共有の体制構築と徹底(当社グループ会社間取引、リスクが高い取引、レピュテーションリスク等に関して社外取締役や監査役が再評価する体制を構築済み)
- ガバナンス、リスクマネジメント体制強化に向けた組織の見直しと運用(2022年11月11日付で「コンプライアンス室」を新設済み)

### 調査報告書を踏まえた今後の対応方針等

- 取締役会、社外取締役による監督の強化
- 指名・報酬委員会の権限強化
- 本件を受けての新たなガバナンス体制の強化
- 内部統制、コンプライアンス体制の強化

### 監査等委員会設置会社への移行に関するお知らせ

当社は、2023年6月29日開催予定の第47回定時株主総会の承認を前提として、監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたします。

#### 移行の目的

- 経営の透明性の向上  
監査等委員の過半数が社外取締役で構成される監査等委員会が、業務執行の適法性、妥当性の監査・監督を担うことでコーポレート・ガバナンスの強化を図ります。
- 意思決定の迅速化  
取締役会の業務執行の決定権限を取締役に委任し、経営の意思決定及び執行の迅速化を図ります。

## ファッション事業

AOKI 不要な衣類を回収する『Wear to Fashion』に参画  
AOKI店舗による回収業務をスタート!

WEAR  FASHION

伊藤忠商事株式会社と株式会社ECOMMITが運営する服の回収サービス『Wear to Fashion』への参画を決定いたしました。AOKI店舗が回収窓口としての役割を担うことで、お客様とともにサステナブルな社会の実現に取り組み、ファッションロス(廃棄される衣類)削減というアパレル産業の課題解決に向けて活動してまいります。

ORIHICA 初の「レディース単独POPUPショップ」  
「ラゾーナ川崎プラザ」「ららぽーと立川立飛」に期間限定でオープン

ORIHICA初のレディース単独店を「ラゾーナ川崎プラザ」「ららぽーと立川立飛」に期間限定でオープンいたしました。

レディーススーツ市場は今後も拡大が予測され、ORIHICAにおいてもレディース商品の売上構成比が約20%に達するなど大きく成長しています。

今後もORIHICALレディースの認知獲得・レディースショップとしてのブランドイメージ定着を図り、働く女性に向けたラインナップで20~30代のキャリア層の獲得につなげてまいります。



ORIHICAららぽーと立川立飛店

## 株式会社AOKI



AOKI [www.aoki-style.com/](http://www.aoki-style.com/)

ORIHICA [www.orihica.com/](http://www.orihica.com/)

## アニヴェルセル・ブライダル事業

アニヴェルセル 25周年を迎える「アニヴェルセル 表参道」  
2023年9月に「記念日の館」として全館リニューアル!



「アニヴェルセル 表参道」外観イメージ

2023年で25周年を迎える「アニヴェルセル 表参道」。9月に全館リニューアルオープンし、「大切な人との時をつくる記念日の館」をコンセプトに結婚式はもちろん、カフェやアートギャラリー、フラワーショップ、スイーツショップ、企業イベント、一般パーティなどを展開するほか、館内にはグローバルラグジュアリージュエリーのティファニーのフラッグシップストアも登場する予定です。9月以降の先行予約案内も開始しています。

アニヴェルセル 大阪・みなとみらい横浜・ヒルズ横浜  
「食品衛生優良施設」「食品衛生最優秀施設」として表彰!

アニヴェルセルの店舗が「食品衛生」における優良・最優秀施設に選ばれ、表彰いただきました。

「アニヴェルセル 大阪」が「令和4年度食品衛生事業功労者厚生労働大臣表彰」において『食品衛生優良施設』に、「アニヴェルセル みなとみらい横浜」、「アニヴェルセル ヒルズ横浜」が横浜市と横浜市食品衛生協会の共催による「令和4年度食品衛生表彰のつどい」において『食品衛生最優秀施設』に選定されたものです。

アニヴェルセルは今後も、食品衛生の向上に一層精進するとともに、安心安全で美味しい食品を提供してまいります。



「アニヴェルセル 大阪」表彰状

## アニヴェルセル株式会社



アニヴェルセル [www.anniversaire.co.jp/](http://www.anniversaire.co.jp/)

Entertainment

エンターテインメント事業

快活CLUB

快活CLUBで「テレ東 BIZ」が視聴可能に！  
ハイブリッドワークの浸透を後押し

“日本全国どこでもオフィス”プロジェクトの一環として、全国の快活CLUBでテレビ東京が提供するデジタルコンテンツサービス「テレ東 BIZ」が視聴できるようになりました。日本最大級の経済動画配信サービスである「テレ東 BIZ」は、快活CLUBを利用されるビジネスマンにとっても魅力度の高いコンテンツとなります。今後もテレワークとオフィスワークを組み合わせたハイブリッドワークの普及に向け、ハードとソフトの両面から店舗環境の充実を図ってまいります。



「テレ東 BIZ」視聴イメージ

ランシステム

株式会社ランシステムと資本業務提携



「スペースクリエイティブ自遊空間」コミックコーナー

複合カフェ「スペースクリエイティブ自遊空間」を全国展開する株式会社ランシステムが、AOKIグループに加わりました。「スペースクリエイティブ自遊空間」は、無人化・リモート接客システムの導入により店舗運営の効率化を実現しています。今後は複合カフェ「快活CLUB」、カラオケ「コート・ダジュール」、フィットネスジム「FIT24」との連携によりシナジーを最大化することで、新コンテンツ開発、店舗効率化など業態進化による事業展開の加速が期待できるものと考えています。

株式会社快活フロンティア・株式会社ランシステム



- 快活CLUB [www.kaikatsu.jp/](http://www.kaikatsu.jp/)
- FIT24 [www.fit24.jp/](http://www.fit24.jp/)
- コート・ダジュール [www.cotedazur.jp/](http://www.cotedazur.jp/)
- スペースクリエイティブ自遊空間 [jiqoo.jp/](http://jiqoo.jp/)

株主御優待券について

毎年9月30日及び3月31日現在の株主名簿に記録された株主様に対し、下記の基準により当社グループの各店舗でご利用いただける株主御優待券を発行いたします。

**AOKI / ORIHICA / アニヴェルセルカフェ**

100株以上 1,000株未満	20%割引券 5枚
1,000株以上	20%割引券 10枚



AOKI

ORIHICA

**アニヴェルセル**

100株以上	婚礼費用 10万円割引券 1枚
--------	--------------------



アニヴェルセル

**快活CLUB / コート・ダジュール**

100株以上 1,000株未満	総額20%割引券 10枚
1,000株以上	総額20%割引券 30枚



快活CLUB

コート・ダジュール

※アニヴェルセルカフェ(ウエディングを除きます)は10%割引とさせていただきます。  
 ※AOKI、ORIHICAは、他の割引券・割引特典等と併用いただけません。  
 ※AOKI、ORIHICAオンラインショップでもご利用いただけます。  
 ※快活CLUB、コート・ダジュールは、他の割引券及び割引特典並びにサービスとの併用はできませんのでご了承くださいませ。  
 ※快活CLUB、コート・ダジュールは、各店舗の有人時間帯のみご利用いただけます。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 (兼特別口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 TEL 0120-232-711 (受付時間:土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 インターネットアドレス <a href="https://www.tr.mufig.jp/daikou/">https://www.tr.mufig.jp/daikou/</a>

上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.aoki-hd.co.jp/">https://www.aoki-hd.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### ● 株式に関する住所変更等のご照会 及びお届出について

株式に関するお手続(届出住所・姓名などの変更、配当金の振込方法、振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)のご照会及びお届出につきましては、証券会社での口座開設の有無に応じて、以下のいずれかの窓口にご連絡ください。

**証券会社で口座を開設されている株主様**  
当該証券会社にご連絡ください。

**証券会社で口座を開設されていない株主様**  
三菱UFJ信託銀行にご連絡ください。

### 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社株式の市場取引は100株単位となっておりますので、単元未満株式をお持ちの株主様につきましては、端数株式が整理できる買取・買増制度を設けております。

証券会社等にお持ちの口座に単元未満株式がございます場合には、お取引証券会社等にご連絡ください。

証券会社等に口座をお持ちでない株主様につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にご連絡ください。

## 会社情報 (2023年3月31日現在)

### 会社概要

商号	株式会社 AOKIホールディングス (AOKI Holdings Inc.)
事業内容	グループ会社の経営管理、 並びにそれに付帯する業務
会社設立	1976年8月21日
資本金	232億82百万円
従業員数	2,967名(6,075名)(連結)

( )内は、契約社員及びパート・アルバイト社員(1日8時間換算)の年間平均雇用人数です。

### 役員

代表取締役会長	青木 彰宏	専務執行役員	荒木 渉
代表取締役社長	田村 春生	専務執行役員	野口 暉充
取締役副社長	照井 則男	常務執行役員	柳 智基
取締役副社長	清水 彰	常務執行役員	坂本 宗聰
取締役副社長	東 英和	執行役員	三ツ橋和也
専務取締役	青木 柁允	執行役員	小田切満明
専務取締役	投元 谿太	執行役員	立原 昇
社外取締役	尾原 蓉子	執行役員	畑中 千夏
社外取締役	高橋 光夫	執行役員	崎村 誠一
社外取締役	中村 英一	執行役員	須長 健司
社外取締役	菅野 園子	執行役員	川口 佳子
常勤監査役	栗田 宏	執行役員	立川 延之
監査役	中村 憲侍	執行役員	彦坂 信也
社外監査役	渡邊 一正		
社外監査役	發知 敏雄		

